

# 卒業した先輩から 在学生のみなさんへのメッセージ



こちらは2020年度に実施した卒業生卒業時調査Q44「在学生に向けてのメッセージ」  
(自由記述・原文ママ)の回答から一部抜粋したものです。ぜひご覧ください!!

<授業・学習編>

新聞を読み、社会の問題、世界の問題、地域の問題を研究したり、話し合ったりなどをしてください。常に疑問を抱き、解決しようとする思いを持って、問題と向き合い、主体的に行動しましょう。

その小さな問題だとしても、真剣に考え、「自分に何ができるか」を見つけてください。

(経済学科)



たとえレポートや課題などでくじけそうになっても、そのときの経験はきっと進級やその後の人生の大きな糧となります。

(心理学科)



自分が疑問に持った事を自分で仮説を立てたり複数の先行研究を比較したりする事で新たな発見が生まれ、その経験は色々な場面で役に立つと思います。

(史学科)

大学で何を学ぶかは、自分の好奇心のアンテナに従うと上手くいきます。

「学んでみたい」という気持ちがあれば、大学は楽しいところになります。

(日本文化学科)



自分の学部の科目以外も履修しやすい環境だったので、自分が気になったら様々な科目に挑戦してみてください。それと就職活動の際にはキャリアサポを頼ってみてください。必ずあなたの力になってくれます。

(経済学科)

単位は下級生の時からしっかり取っておくべきです。そうすれば上級生になった時に、自由な時間が増え、好きなことを学ぶ時間がたくさんあります。頑張ってください。

(スポーツ医療学科)



# 卒業した先輩から 在学生のみなさんへのメッセージ



こちらは2020年度に実施した卒業生卒業時調査Q44「在学生に向けてのメッセージ」  
(自由記述・原文ママ)の回答から一部抜粋したものです。ぜひご覧ください!!

<大学生活編>

どの大学に行ったのか、よりも  
何をしたのか、何を得たのかが大切。  
(外国語学科)

自分のやりたいことが何なのかわからなくてもがいているときが一番成長できる時間だと思うので、その時間を大切に。

たくさんの相談してアドバイスをもらってください。これがやりたい!と思えた時どうすればいいのか答えが見つかりやすくなると思います。

(心理学科)



やらなければならないことは、めんどくさくさらずに早めに取り組む。面倒だからと先延ばし先延ばしにすると、未来の自分が本当に苦労する。

(日本文化学科)



帝京大学は施設が充実しており、プロの力を活用して人生をより良いものにすることができる環境があります。

それぞれにいろいろな不安や悩みがあると思いますが、悩んでいること自体が真剣さの証です。望むものを手に入れるためには行動あるのみです。

そんな時、必要だと思ったら、迷わず大学の関連機関を活用してください。職員の方々が暖かく出迎え、有益なアドバイスをしてくれます。

(法律学科)

物事を多方面から見て、疑いすぎず、信じすぎず確かめながら大学生活を送ってください。

(経営学科)



私はもう一回大学生活をやり直したいと思っています。はあ、誰かタイムマシンでも開発してくれないかな…。

(社会学科)



# 卒業した先輩から 在学生のみなさんへのメッセージ



こちらは2020年度に実施した卒業生卒業時調査Q44「在学生に向けてのメッセージ」  
(自由記述・原文ママ)の回答から一部抜粋したものです。ぜひご覧ください！！

<就職活動編>

就活は最後まで腐らず粘る

(経営学科)



就職活動を行うには、自分が何の仕事をしたのかなどを早めに決めて業界研究を行うことが大切です。また、大学で開催される就職セミナーには積極的に参加して、知識を得ることが必要です。

(社会学科)

自分が後悔しない進路を選んでください。たくさん悩んでたくさん相談をしたいと思います。最終的に進路を決めるのは全部自分なので、自分が後悔することのないようにやりたいことは積極的に挑戦してください。

(史学科)



就活は辛いときもありますが、たくさんの方の話を伺えたり自分自身についてもとても理解が深まるなど良い点もたくさんあります。

ぜひ自分の目指す業界や職種に向けて頑張ってください。単位がぎりぎりでも、半年1年なんとか踏ん張ってみてください！

(経済学科)



大学での進路選択は自主的に動かないと実現することはかなり厳しいため、キャリアサポートセンターや個人面談を大いに活用することをお勧めします。

(外国語学科)

周りのことを気にするよりも自分のことを大切に思ってくれている人の事やアドバイスは気にすること。加えて自分自身が何をしたいか何が出来るかという強い軸を何か1つでももっておくと後々、自分の支えになる。

(経済学科)



友人や先生に相談しながら自分自身の軸を大切に頑張ってください。

(教育文化学科)